

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 2 月 4 日 (2021.2.4)

【公開番号】特開 2019-121052 (P2019-121052A)

【公開日】令和 1 年 7 月 22 日 (2019.7.22)

【年通号数】公開・登録公報 2019-029

【出願番号】特願 2017-254039 (P2017-254039)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 10/00 (2012.01)

G 0 6 Q 10/04 (2012.01)

G 0 6 Q 50/08 (2012.01)

G 0 5 B 23/02 (2006.01)

【F I】

G 0 6 Q 10/00 3 0 0

G 0 6 Q 10/04

G 0 6 Q 50/08

G 0 5 B 23/02 T

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 15 日 (2020.12.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

サーバと、サービス員が携帯する携帯端末と、を備える点検支援システムであって、前記サーバは、

複数の作業機械から取得した稼働データと前記作業機械の修理履歴とに基づいて、特定の作業機械に関する部位毎の予め定めた複数の将来時点での故障確率を算出し、

前記携帯端末からの要求に応じて前記故障確率に関するデータを前記携帯端末に送信すること

を特徴とする点検支援システム。

【請求項 2】

請求項 1 記載の点検支援システムにおいて、

前記携帯端末は、前記故障確率を算出する特定の作業機械に関する情報を入力する入力受付部を備え、

前記サーバから送信されてきた前記特定の作業機械に関する部位毎の予め定めた複数の将来時点での故障確率を表示すること

を特徴とする点検支援システム。

【請求項 3】

請求項 1 記載の点検支援システムにおいて、

前記サーバは、前記特定の作業機械の部位のうち修理直後の部位に関しては、前記故障確率を算出する対象から外すこと

を特徴とする点検支援システム。

【請求項 4】

請求項 1 記載の点検支援システムであって、

前記サーバは、前記故障確率を算出するために、前記稼働データと前記複数の作業機械

の部位毎の複数の過去時点の前記修理履歴とから、当該部位毎の前記複数の将来時点の故障確率算出関数を算出し、前記故障確率算出関数に前記特定の作業機械の稼働データを適用して前記故障確率を算出すること
を特徴とする点検支援システム。

【請求項 5】

請求項 2 記載の点検支援システムであって、
前記携帯端末は、前記特定の作業機械に関する前記部位毎の前記複数の将来時点での故障確率を、前記部位および前記複数の将来時点のいずれか一方を行方向に、他方を列方向に配列した表形式で、前記複数の将来時点の中の 1 の将来時点の故障確率でソートして表示すること
を特徴とする点検支援システム。